

平成27年度匝瑛市病院事業会計決算の概要

病院事務局経理班
0479-72-1525

1 平成27年度病院事業会計決算の状況

(単位:千円)

	病院事業	介護老人保健施設事業	合計
収益	1,725,303	675,451	2,400,754
費用	1,956,936	712,248	2,669,184
差引	△ 231,633	△ 36,797	△ 268,430

繰入金	355,498	32,765	388,263
差引	△ 587,131	△ 69,562	△ 656,693

病院事業では、常勤医師の退職により入院患者及び外来患者ともに減少し、医業収益が減少しました。特に入院収益は、手術件数の減少、診療報酬の加算の減少等により大幅に減少しました。なお、医業外収益で今年度から3年間の予定で市から経営基盤強化補助金を受け入れることになりましたが、収益全体では昨年度より6.7%減少しました。医業費用では給与費の減少、特別損失では昨年度のみあった前年度負担となるべき賞与等引当金が無くなったことにより、費用全体では昨年度より5.3%減少しました。その結果、病院事業では231,633千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、587,131千円の損失)

介護老人保健施設(そうさぬくもりの郷)事業においては、施設事業では通所者は増加しましたが、入所者が減少したため、収益は減少し収支は赤字となりました。また、訪問看護ステーションでは、訪問件数の増加や訪問リハビリ件数の増加により収益は増加しましたが、給与費が増加したことにより収支は赤字となりました。介護老人保健施設全体では36,797千円の赤字となりました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、69,562千円の損失)

病院事業合計では268,430千円の損失が生じ、前年度に対して26,440千円損失が増加しました。

(一般会計繰入金を差引いた場合、656,693千円の損失)

病院事業

(単位:千円、%)

区分	H27年度		H26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
病院事業収益 A	1,725,303	100.0	1,848,985	100.0	△ 123,682	△ 6.7
医業収益	1,350,805	78.3	1,587,047	85.9	△ 236,242	△ 14.9
入院収益	714,980	41.5	934,629	50.6	△ 219,649	△ 23.5
外来収益	517,936	30.0	532,415	28.8	△ 14,479	△ 2.7
他会計負担金	49,996	2.9	51,946	2.8	△ 1,950	△ 3.8
その他医業収益	67,893	3.9	68,057	3.7	△ 164	△ 0.2
医業外収益	374,498	21.7	261,523	14.1	112,975	43.2
他会計補助金	310,110	18.0	201,725	10.9	108,385	53.7
その他医業外収益	64,388	3.7	59,798	3.2	4,590	7.7
特別利益	0	0.0	415	0.0	△ 415	-
病院事業費用 B	1,956,936	100.0	2,066,228	100.0	△ 109,292	△ 5.3
医業費用	1,895,702	96.9	1,952,907	94.5	△ 57,205	△ 2.9
給与費	1,153,519	59.0	1,206,676	58.4	△ 53,157	△ 4.4
材料費	221,755	11.3	237,573	11.5	△ 15,818	△ 6.7
経費	367,733	18.8	353,126	17.1	14,607	4.1
減価償却費	139,761	7.1	139,109	6.7	652	0.5
その他医業費用	12,934	0.7	16,423	0.8	△ 3,489	△ 21.2
医業外費用	60,360	3.1	56,532	2.8	3,828	6.8
支払利息	985	0.1	1,241	0.1	△ 256	△ 20.6
その他医業外費用	59,375	3.0	55,291	2.7	4,084	7.4
特別損失	874	0.0	56,789	2.7	△ 55,915	△ 98.5
差引(A-B)	△ 231,633		△ 217,243		△ 14,390	

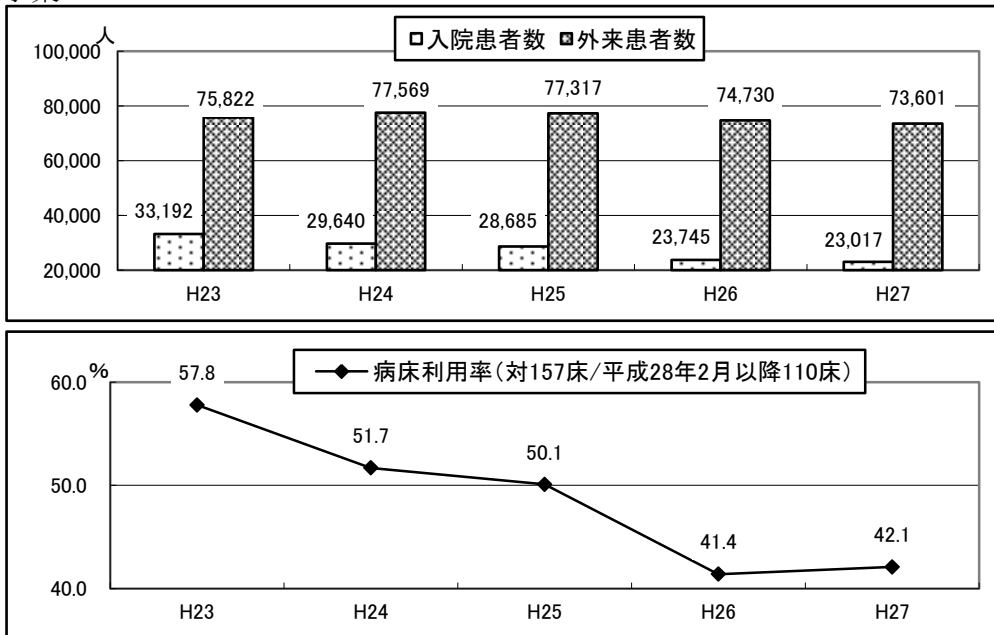
介護老人保健施設事業

(単位:千円、%)

区分	H27年度		H26年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
介護老人保健施設事業収益 A	675,451	100.0	662,323	100.0	13,128	2.0
施設事業収益	473,502	70.1	478,876	72.3	△ 5,374	△ 1.1
訪問看護ステーション収益	93,249	13.8	75,883	11.5	17,366	22.9
居宅介護支援事業所収益	28,969	4.3	26,287	4.0	2,682	10.2
施設事業外収益	74,737	11.1	77,062	11.6	△ 2,325	△ 3.0
特別利益	4,994	0.7	4,215	0.6	779	18.5
介護老人保健施設事業費用 B	712,248	100.0	687,070	100.0	25,178	3.7
施設事業費用	546,796	76.8	529,398	77.1	17,398	3.3
訪問看護ステーション費用	109,181	15.3	83,898	12.2	25,283	30.1
居宅介護支援事業所費用	30,268	4.3	25,611	3.7	4,657	18.2
施設事業外費用	25,943	3.6	27,085	3.9	△ 1,142	△ 4.2
特別損失	60	0.0	21,078	3.1	△ 21,018	△ 99.7
差引(A-B)	△ 36,797		△ 24,747		△ 12,050	

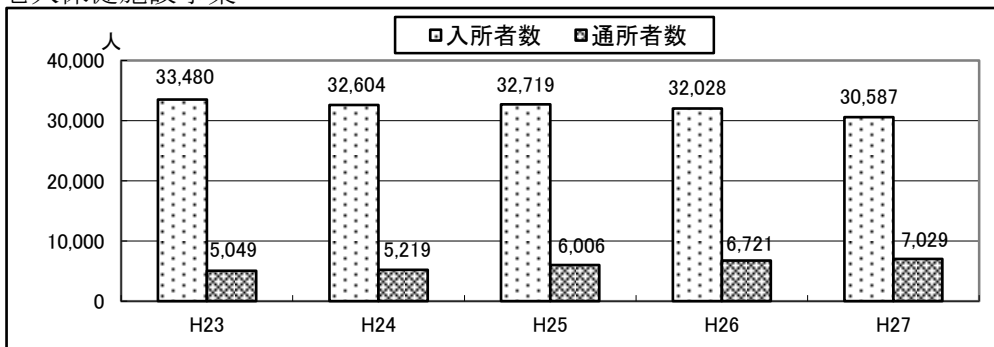
2 患者数の状況

①病院事業



平成27年度では、常勤医師の退職により入院患者は、前年度に対して728人(△3.1%)減少の23,017人、外来患者は、前年度に対して1,129人(△1.5%)減少の73,601人となりました。病床利用率は、平成28年2月から許可病床数を157床から110床に変更したため42.1%となり、前年度に対して0.7ポイント増加しました。

②介護老人保健施設事業



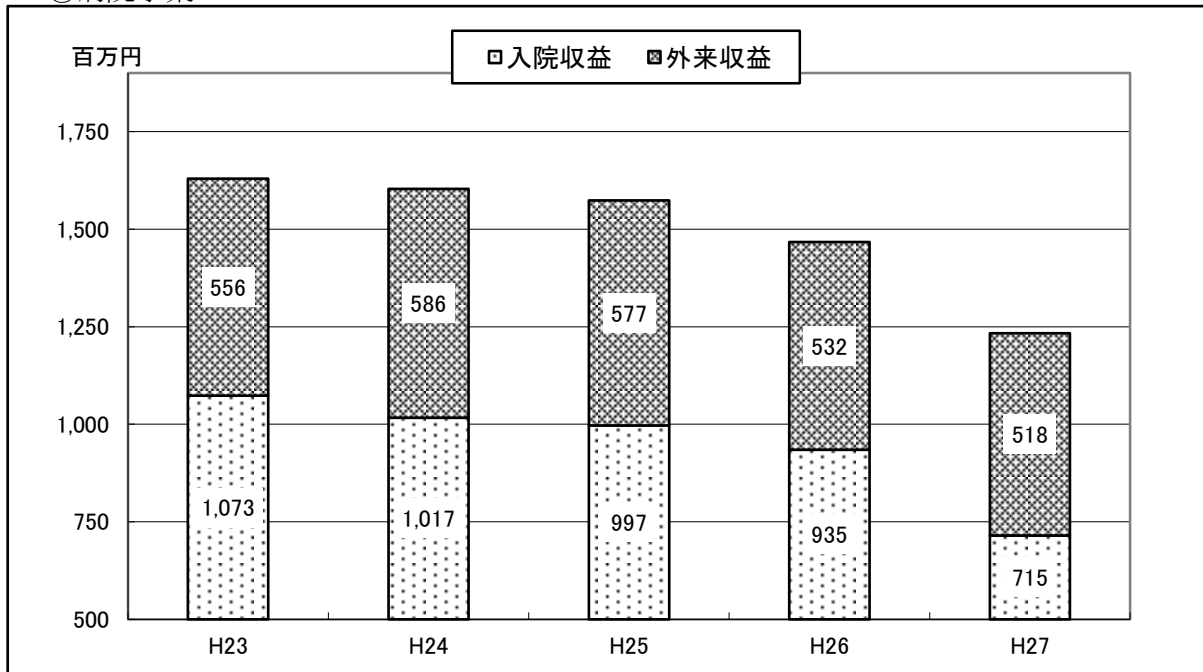
介護老人保健施設そうさぬくもりの郷の入所者数は、前年度に対して1,441人(△4.5%)減少の30,587人となりました。

通所者数は、前年度に対して308人(4.6%)増加の7,029人となりました。

3 収益的収支

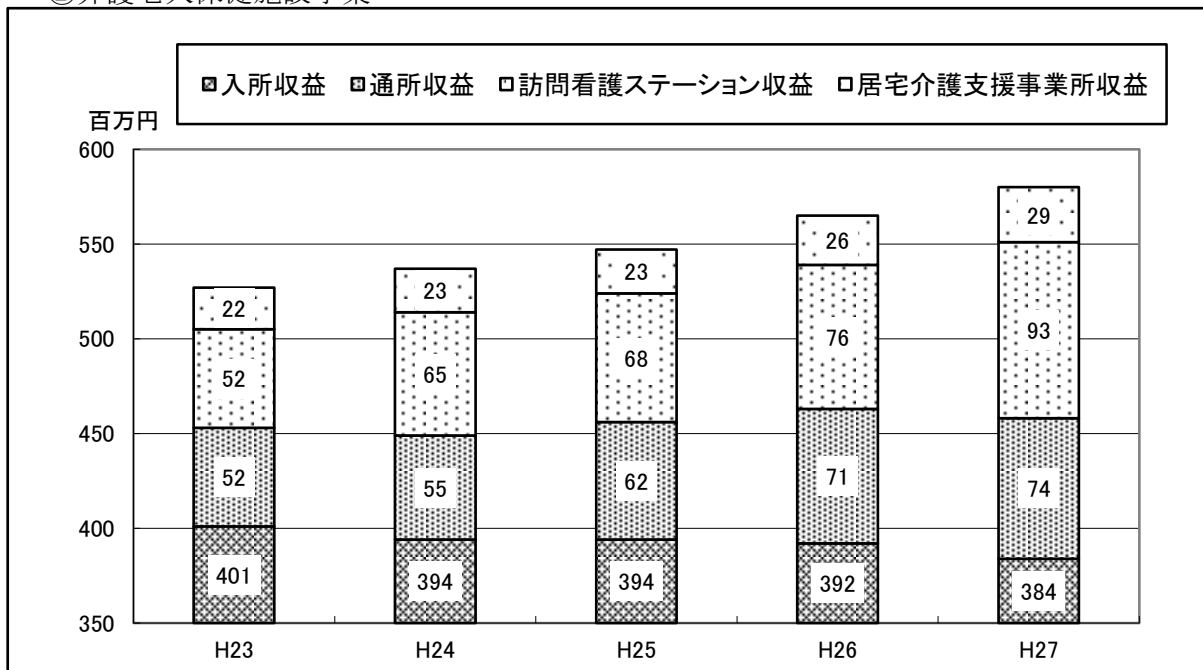
(1) 収益

①病院事業



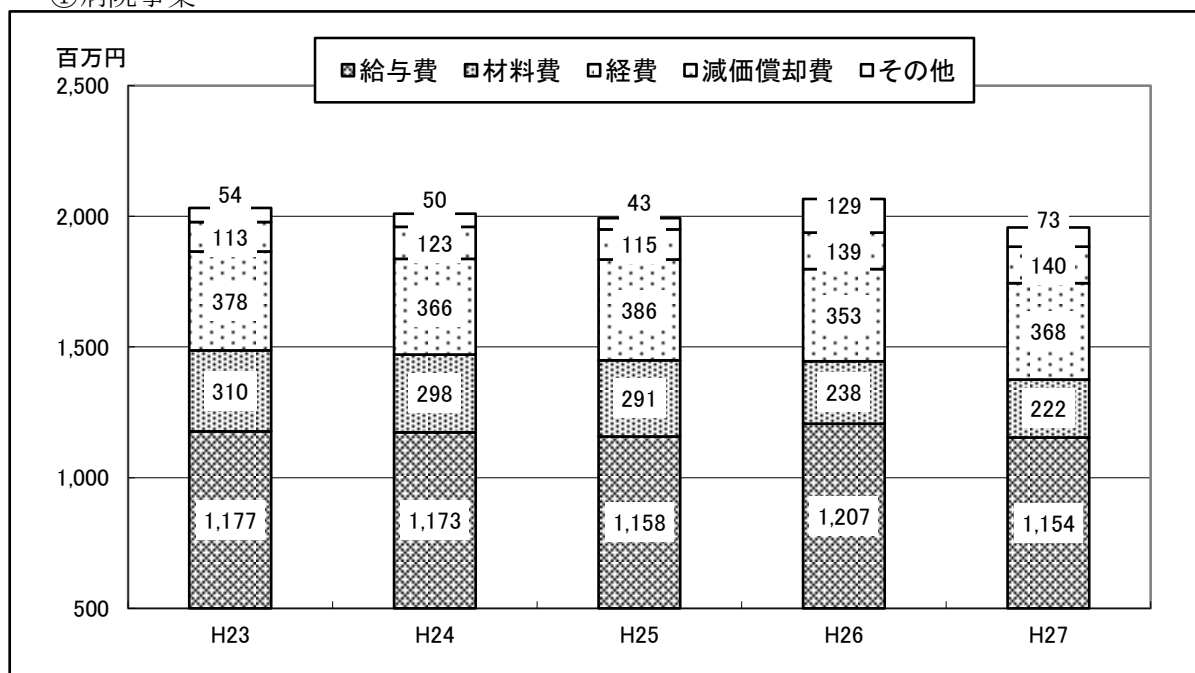
入院収益は、手術件数の減少や患者一人当たり単価の減少により前年度に対して220百万円(△23.5%)減額の715百万円、外来収益は、前年度に対して14百万円(△2.6%)減額の518百万円となりました。

②介護老人保健施設事業



入所収益は、前年度に対して8百万円(△2.0%)減額の384百万円となりました。
 通所収益は、通所者数の増加により前年度に対して3百万円(4.2%)増額の74百万円となりました。
 訪問看護ステーション収益は、訪問件数の増加により前年度に対して17百万円(22.4%)増額の93百万円となりました。
 居宅介護支援事業所収益は、前年度に対して3百万円(11.5%)増額の29百万円となりました。

(2) 費用
①病院事業

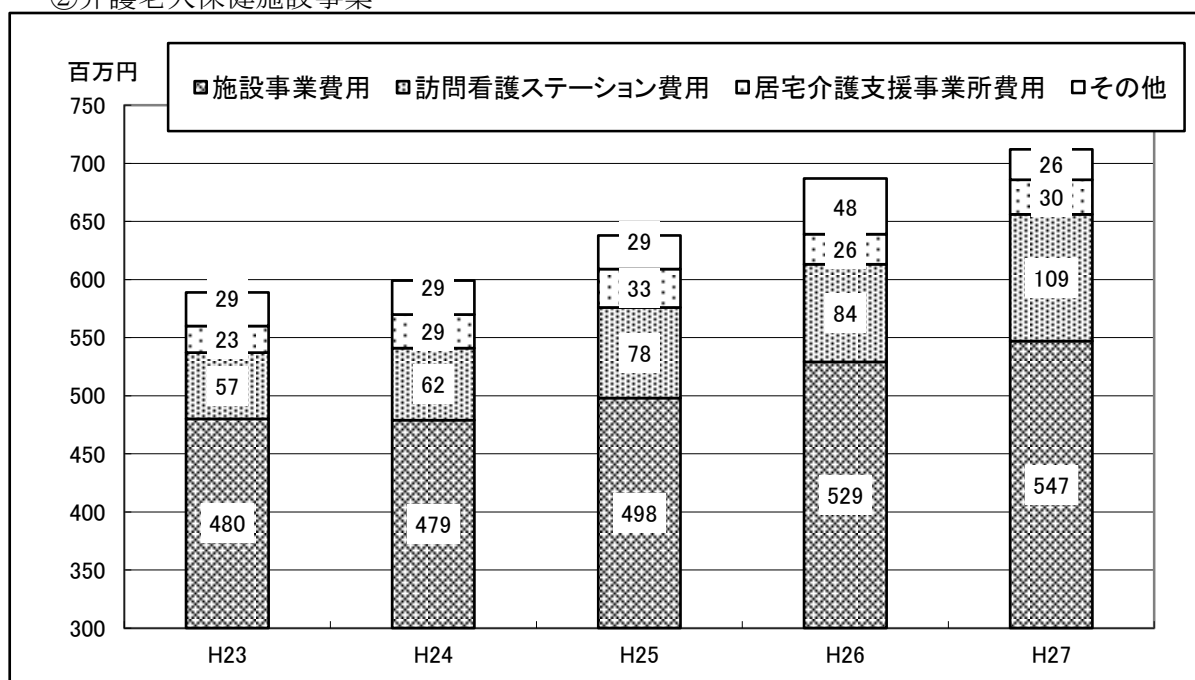


給与費は、医師の退職等により前年度に対して53百万円（△4.4%）減額の1,154百万円となりました。

材料費は、入院患者数の減少等に伴う薬品費、診療材料費の減額により前年度に対して16百万円（△6.7%）減額の222百万円となりました。

経費は、光熱水費、燃料費は減額となりましたが、非常勤医師派遣委託料の増額により前年度に対して15百万円（4.2%）増額の368百万円となりました。

②介護老人保健施設事業



施設事業費用は、給与費等の増額により前年度に対して18百万円（3.4%）増額の547百万円となりました。

訪問看護ステーション費用は、給与費の増額により前年度に対して25百万円（29.8%）増額の109百万円となりました。

居宅介護支援事業所費用は、給与費、経費の増額により前年度に対して4百万円（15.4%）増額の30百万円となりました。

4 経営指標の状況

(単位:千円、%)

区 分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H26年度 全国自治体 病院平均
経常収支比率	96.5	96.3	95.6	93.7	89.8	99.1
医業収支比率	86.8	86.5	84.8	80.1	70.8	89.9
医業収益に対する職員給与費	61.4	62.2	62.9	69.3	78.7	54.4
医業収益に対する医療材料費	16.9	16.4	16.3	14.1	15.1	23.3
1床当たり繰入金	3,379	2,747	2,778	2,313	3,280	3,876

(地方公営企業決算状況調査)

経常収支比率及び医業収支比率ともに、収益が減少したことにより悪化しました。全国平均と比較しても低い数値となっています。

医業収益に対する職員給与費は、78.7%と前年度と比較すると収益が減少したことにより更に悪化し、全国平均の54.4%に対して24.3ポイント上回っています。病床1床当たりの繰入金は、3,280千円で、全国平均は下回りました。

5 病院事業貸借対照表(平成28年3月31日)

資産の部

区 分	金額
1 固定資産	
(1)有形固定資産	
ア 土地	190
イ 建物	1,131
ウ 建物付属	488
エ 構築物	9
オ 医療器械	156
カ 器具備品	120
キ 車両	8
有形固定資産計	2,102
(2)無形固定資産	
ア 電話加入権	1
イ 施設利用権	1
ウ その他無形固定資産	65
無形固定資産計	67
(2)投資その他の資産	
ア 長期前払消費税	10
投資その他の資産計	10
固定資産合計	2,179
2 流動資産	
(1)現金預金	387
(2)未収金	359
(3)貯蔵品	19
流動資産合計	765
資産合計	2,944

負債の部

(単位:百万円)

区 分	金額
3 固定負債	
(1)企業債	900
固定負債合計	900
4 流動負債	
(1)企業債	130
(2)未払金	69
(3)引当金	82
(4)その他流動負債	10
流動負債合計	291
5 繰延収益	
(1)長期前受金	868
(2)収益化累計額	△ 552
繰延収益合計	316
負債合計	1,507

資本の部

区 分	金額
6 資本金	3,123
資本金合計	3,123
7 剰余金	
(1)資本剰余金	
ア 受贈財産評価額	83
資本剰余金計	83
(2)利益剰余金	
ア 減債積立金	2
イ 建設改良積立金	9
ウ 当年度未処理欠損金	1,780
利益剰余金計	△ 1,769
剰余金合計	△ 1,686
資本合計	1,437

負債資本合計

2,944

資産合計及び負債資本合計は、それぞれ29億4,400万円で前年度と比較すると3億6,600万円の減額となりました。資産の部のうち、固定資産合計は、有形・無形ともに減額し前年度に対して1億4,500万円減額の21億7,900万円となりました。流動資産合計は、現金預金、未収金の減額により前年度に対して2億2,100万円減額の7億6,500万円となりました。負債合計は、固定負債の企業債の減額により前年度に対して1億1,400万円減額の15億700万円となりました。

資本の部のうち剰余金合計は、当年度未処理欠損金の増額により前年度に対して2億6,300万円減額の16億8,600万円のマイナスとなりました。